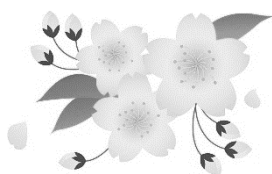


学校だより



井波っ子

令和5年4月21日

南砺市立井波小学校

4月号 第344号

井波小学校HPアドレス
<https://inami-e.nanto.ed.jp/>

大好きな井波っ子

校長 中町 寿子

初日に会った井波っ子の素敵なこと。下校する子供たちは、外にいた私に「さよなら」「バイバイ」と、元気に声を掛けてくれました。いろいろと質問してくれた子供もいて、楽しい時間になりました。また、少し風の強い日だったのですが、2人の6年生が戻ってきて、道路に黄色い安全帽子が落ちていたと、届けに来てくれました。そこへ、このやり取りを見ていた5年生の子供たちが駆け寄ってきて、帽子の名前を見ると、この後会う約束があるから渡しますと言って持って行ってくれました。あっという間の出来事でした。初日から大好きになりました。

初日からと書きましたが、4月第1回目の職員会議で、前年度からいる教職員に子供たちの好きなどころを聞きました。「よさ」を聞くこともできたかもしれませんが、思いを知りたかったのです。「人懐っこいところ」「元気」「素直」「優しいところ」「男女仲良し」「どんなことにも一生懸命」「頼まれたら気持ちから応えようとする」等。人の言葉は、気持ちが入っていると伝わります。たくさん飛び出す「好き」を聞いていて、出会う前から、新任の者全員が、始業式を心待ちにしていました。

さて、新1年生43名を迎え、全校児童292名、教職員41名、計333名で令和5年度が始まりました。本校の学校教育目標は、「未来を拓く 井波っ子」です。この実現に向けて様々な教育活動を進めていくわけですが、まずは、目の前の子供たちをよく見て、好きなどころをたくさん見付けることがスタートだと思っています。今、多様性という言葉をよく耳にします。この先、もっと複雑で、予測困難な時代を生きていく子供たちであれば、多様な「ひと・もの・こと」に出会ったときに、自分で判断し、決断し、進んでいくことが必要な力となります。その際、全く関わりをもつことなく経験則だけで判断することの危うさを思うと、相手の思いを分かろうとして聞く、知ろうとして尋ねるといったことの関わりの積み重ねは、子供たちにとって大切な力になると考えます。それは、大人も同じで、私たち教職員も子供の言葉に耳を傾け、思いを分かろうとし、どこまで寄り添えるのか自分に問いかけながら取り組まなければならないと考えます。目の前にいる一人の子供を大好きで大切にできる、当たり前のことを忘れず、教育活動を進めていきます。どうぞ、よろしく願いいたします。

5月の行事予定

5月13日(土) 運動会

14日(日) 運動会予備日

15日(月) 運動会振替休業日

※ 年間行事予定は、学校HP等でご確認ください。

1学期の主な行事予定

6月16日(金) 学習参観

7月20日(木) 保護者個別懇談会

7月21日(金) 保護者個別懇談会 給食終了

7月24日(月) 終業式

